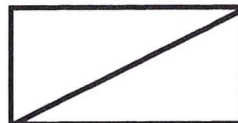


文法名

# (過去進行形)

記入日



音読

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	

構造

be動詞の過去形 + 一般動詞のing形

意味

~しているときに作った

否定文のルール

be動詞の否定文のルールと同じ  
be動詞のうしろにnotをつけたす

疑問文のルール

be動詞の疑問文のルールと同じ  
be動詞を主語の前にもっていく

説明

過去のある時点ですべて~していた、~しているときに作ったと言ふには過去進行形をつかいます。be動詞 + 一般動詞のing形ですがbe動詞は過去形になります。

注意

- ※
- の部分はずべて覚える
  - 元の文法が加えられていない文を書いてもらう
  - 文法を加えた文を書いて、チェックをされる
  - 否定・疑問・答えをルールにのっとり、作文する
  - 解説の枠は青太字で書く
  - 覚えるための音読を繰り返しチェックすること
  - 日⇄英に耐えられるようにしっかり覚える

元

英語

日本語

解説

英語

解説

日本語

解説

We made a cherry pie.

私たちはサクランボのパイを作りました。

「be動詞 + 一般動詞のing形」をかける

We were making a cherry pie.

過去の要素はbe動詞にいく

私たちはサクランボのパイを作っているところでした。

過去進行形の意味がわかる

否

英語

日本語

疑

英語

日本語

答

英語

日本語

be動詞のうしろにnotをつけたし否定文にする

We were not making a cherry pie.  
(= weren't)

私たちはサクランボのパイを作っているところではありませんでした。

be動詞を主語の前にもっていく、疑問文にする

Were you making a cherry pie?

あなたはサクランボのパイを作っているところでしたか？

Yes, we were.

はい。(私たちは)作っているところでした

No, we weren't.

いいえ。(私たちは)作っているところではありませんでした